

平成 30 年 11 月 19 日

### 奈良三田会 第三回「奈良巡りの会」の報告

今回のテーマは、「秋の佐保路を散策しましょう！」。

集合は、11月11日（日）午前10時、きたまち転害門観光案内所。

この日の午前9時20分頃、地下の近鉄奈良駅から地上の登大路通りに出ると、これから秋が一気に深まっていくことを予感するような冷え込みを感じた。また、空は今日の一日が快晴に恵まれることを約束するように青く澄み切り、真綿のような白い雲が二つ三つ浮かんでいた。

修学旅行生や家族連れなど大勢の人が東へむかっている。行き先は大仏殿か春日大社か、それとも終了を明日に控えた正倉院展か。楽しそうな笑い声が聞こえる。

転害門に近づくと、モダンで神々しいあの三色旗が町家の小窓にかかっているではないか。「案内所」？と訝りながら近づくと中から幹事の平越さんが、「三色旗、気がつきました」と笑顔であらわれた。素晴らしい天気ホッとしたのだろう。いつも有難うございます。

この町家形態の建物は昭和15年に南都銀行手貝支店として建てられたもの。

平成25年から観光案内所としてオープンし、地元住民のボランティアによって運営されている。

定刻までに参加者19名全員が揃う。

朝から観光案内所でお世話になっている方は三田の先輩（越智容道、S38・経）であることがわかり、先輩から「転害門」の丁寧な説明を拝聴した。

散策コースは、以下である。

- ① 転害門 出発 ==> ② 多聞城跡 ==> ③ 聖武天皇陵・光明皇后陵 ==> ④ 鴻池運動公園  
(昼食) ==> ⑤ 興福院 (外観のみ) ==> ⑥ 佐保山茶論 (大伴家持邸跡地の一角、家持の歌碑) ⑦ 常陸神社 ==> ⑧ 狭岡神社 ==> ⑨ 不退寺 解散 行程 約4キロ

佐保路がマンションの建つ路ではないことに感激。

気持ち良い散策でした。

花のお寺、不退寺の資料には、紅葉の見頃＝11月下旬～12月上旬とあります。

紅葉が楽しみです。

三木 一彦 (S.42 商)